

## 一般職試験(大卒程度試験)

### 【専門試験(多肢選択式)】(電気・電子・情報)

「電気・電子・情報」区分は、工学の基礎に関する問題が20題、電気・電子・情報に関する問題が20題の計40題で構成されており、その全てを解答する必要があります。

電気・電子・情報分野に関する問題は、次のとおり出題されます。

- (1) 電磁気学・電気回路・電気計測・制御・電気機器・電力工学 8題
- (2) 電子工学・電子回路 3題
- (3) 通信工学・情報工学 9題

#### <受験者へのメッセージ>

工学の基礎に関する問題は、大卒程度の基礎学力を確認する観点から、「数学」及び「物理」から、幅広い分野の問題が出題されます。



電気・電子・情報分野に関する問題は、分野の幅は広いですが、基礎的な知識を問う内容ですので、大学の専門課程で学習する基本的な教科書を中心に勉強するとよいでしょう。



電磁気学・電気回路に関しては、一通り基本的な現象・法則を理解しておけば解ける問題が多いです。計算問題の練習をしておきましょう。



通信工学・情報工学に関しては、応用力を問われる問題もありますが、基礎知識を備えていれば十分に解ける内容となっています。

